効果検証シート

| 中成29年度 市単 市民総活躍を叶える"元気・交流"拠点整備事業 市民スポーツ室 事業実験額(円) 47,798,120 20 | | | | | | | |
|--|--|--|--|---|---|--|--|
| # 李楽実練録(円) 47.798,120 プロジェクト名 3)生産環境グブロジェクト | 実施年度 | 交付金の種類 | 事業名 | | 担当室 | | |
| 数合報略で の位置づけ 基本的な方向 ・ | | | 市民総活躍を叶える"元気・交流"拠点整備事業 | | | 市民スポーツ室 | |
| 総合戦略で の心臓型が 基本的な方向 の心臓型が (根庫なはりの推進・世代開交流の促進による地域の元気創造/支え合いの地域福祉の推進/「達成 の心臓型が (現実の生産の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義 (現実の生産・アルド・エッケー(以下「ホッケー)という。)の変換によるまちづくりに注か すべた。中枢、20年度・20年度・日本地に対した。 (本)の実現大学と野の基地に対して、中枢・エッケー(以下「ホッケー)という。)の変換によるまちづくりに注か すべた。中枢、20年度・日本地に対した。中央地に対して、一般に対した。 (本)の実現大学と野部機能行のエールの会式大会や手動側にして、ま食見の強害 ・ 中央のの変形では、こうした対力・一人の会式大会や日の力・ルームの機能向しなどの環境が必要で可及と切ます。 ・ 今回の意をには、こうした対力・一人の会式大会や出る事で、の機能向しなどの環境が必要で可及と切ます。 ・ 今回の意をには、こうした対力・一人の会式大会や組みでは対して、いたが、現場の発達に対して、イングや研修に対力に、アルド国の意とな、一人で表情の対象に、こうした対力・一人の会社大会を関係が必要での大力を指しまして、シーンの場の主義を表し、対して、を表しに対して、一般に対して、主義と、は対して、シーンでものよったがないます。 ・ これまで見込むことのできなからた新たな話をと地域経済の主体に、影を利用者が作用料収入、の増加に大きく寄与し、現状と比較して、施設利用者及び使用料収入についてのとのようなが、といまのでは、クージでが多には、クージでから、クージでが多に対して、他の増加をまた、また、野名、力が自体性に対して、他の増加をまた、は、対して、他の増加をまた、表も、自体の増加をまた、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、 | 事業実績額(円) | | 47,798,120 | | | | |
| | | プロジェクト名 | ③生涯現役プロジェクト | | | | |
| 平成28年度〜平成30年度 - 不成2年度〜平成30年度 - 不成2年度〜平成30年度 - 不成2年度・平成28年度に独自で市民盤上競技場の芝生化の実施や、子どもを対象としたホッケー数室の開催などを行ってきました。 - 平成29年月には新たにホッケー協会を設立し、完成したフィールドでは、奈良県の強豪子ームの天理・学と博都銀行のエキシビジョンマッチも計画しています。また。ほかに名古屋フラーテルホッケークラブや三なりづく総合前かとまた内間辺にはホッケーの力チームが所在しており、今後こうした有力チームが所在しており、今後こうした有力チームの公式大会や強化合宿を受け入れていくには、既に完了したフィールトの金融にくわえ、ミーティングルームの新設・ロッカールーへの機能向上などの環境と構造を要する。この主義は多数で可欠となります。 - 今回の政体には、こうした環境を整えるべく当該競技場の観客席下の模様替えを行い、ミーティングや耐修に利用可能とお屋の新設とといるためではフッカールームやトイレの機能所を大会やくべたしがた「総会会のバスペースの形を行います。その結果を地観を等象、これまで見込むことのできなかった新たな影客と地域経済の活性化、施設利用者や使用料収入、の増加に大きぐ寄与し、現状と比較して、施設利用者及び使用料収入について約2倍の増加を使用料収入見込みます。また、現在、地方創生権定付金により進めている「市民総治産による「近代け元気のもとのできなからまからまなが、また、現在、地方創生権定付金により、現地と比して、施設利用者及び使用料収入について約2倍の増加を支援、よれ、現在、地方創生権定が付金により進めている「市民総治産による「近代け元気のもとなくり、プラース・イングルームの新設、ロッカールームやトイレ機能向上、さらには、大会やイベントに対応できるよう、で、より、一層の利用角とと市民がいつまでも健康で活躍できる生涯現役のまちづくりを目指します。 - 本の利用向上と市民がいつまでも健康で活躍できる生涯現役のまちづくりを目指します。 - 本の利用向上と市民がいつまで表現できると連環を使の取組概要 - お様標 基準値(H29.3) R元年度目標値 R元年度実動値 他の指加を 104円 (65件) - 本の取組概要 - ・デーティングルームの新設、ロッカールームやトイレ機能向上、さらには、大会やイベントに対応できるよう、元を設別用料の増加に繋がるようを輸を行いました。新たな誘発と地域経済の活性化、また施設利用料の増加に関加に関加に対していましました。また、現本の計画を対しました。また、現本の計画を対しました。また、現本の計画を対していました。また、現本の計画を対しましていました。また、現本の計画を対しました。また、現本の対しました。また、現本の対しました。また、現本の対しました。また、現本を信用がよりました。また、現在、地方のは、また、現在、地方のは、また、現在、地方のは、また、現在、地方のは、地方のは、また、現在、地方のは、また、現在、地方のは、また、現在、地方のは、また、現在、地方のは、また、現在、地方のは、また、現在、地方のは、また、現在、地方のは、また、現在、地方のは、また、現在、地方のは、また、現在、地方のは、また、現在、地方のは、また、現在、地方のは、また、現在、地方のは、また、現在、は、また、現在、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、 | | 基本的な方向 | | | | | |
| 名孫市は、フィルルドホッケー(以下「ホッケー」という。)の振興によるまちづくりに注力する、平成28年度に独自で用限を上競技場の芝生化の実施や、子ともを対象としたホッケー教室の開催などを行ってきました。 平成29年4月には新たは、かり一協会を設立し、完成したフィールドでは、発食果の強金アールの実理・学と権が銀行のエキシビジョンマッチも計画しています。また。接触果の強金アークララが生まった。「サームの天理・学と権が銀行のエキシビジョンマッチも計画しています。また。はかに名古屋フラーテルホッケークララがと重なつず、合験は一角に関立にはホッケーの有カチームが行ったしており、今後こうした有カチームの公式大会や強化合宿を受け入れていくには、既に完了したフィールドの受機にくわれ、ミーティングルームの新設やロッカールーム機能向またさいまでは、こうした環境を整えるべく当まで、今回の政策では、こうした環境を整えるべく当該技場の観電系下の検検者を行い、ミーティングや研修に利用可能な部屋の新設と、これにあわせたロッカールームやドイレルを開発では、こうした環境を整えるべく当時間にイトイン・ケークリッグ、グッズ販売等、大会やイベントに対応できる多目的スペースの新設を行います。その結果、出場選手や観戦者等、これまで見込むことのできなかった新たな誘客と地域境内活性化、影響におり、グッズ販売等、これまで見込むことのできなかった新たな誘客と地域境内活性化、影響におりまりました。「中央におり、プリンプロント」における健康づらは「ソリント」における健康づらは「ソリント」を対した関連づくリント事業)の限能の拠点施設として活用することで、より一層の利用向上と市長がいつまでも健康で活躍できる生涯現役のまらづくリを目指します。 「技術権」基準値(H29.3) R元年度目標値 R元年度実積値 拠点施設の使用料収入 162万円 前年比 20万円増 (2337万円) 投点施設の使用料収入 162万円 前年比 20万円増 (2337万円) 投点施設の使用料収入 162万円 前年比 20万円増 (2337万円) 投点施設の使用料収入 3件 前年比 1.500人増 1848-174人)市外からの合富等の受け入れ数 3件 前年比 1.500人増 (48.174人) 市外からの合富等の受け入れ数 3件 前年比 1.500人増 (48.174人) 市外からの合富等の受け入れ数 3件 前年比 1.500人増 (239.7万円) 検証の体制 名張市地域活力創生会議による 1.200円 (239.7万円) 検証の時期 令和2年1月 検証の体制 名張市地域活力創生会議による 1.200円 (239.7万円) 検証の時期 令和2年1月 検証の体制 名張市地域活力創生会議による 1.200円 (239.7万円) 検証の時期 令和2年1月 検証の時期 令和2年1月 検証の時期 令和2年1月 検証の時期 令和2年1月 検証の時期 令和2年1月 (239.7万円) 1.200円 1. | | 具体的な施策 | ①「ともに生きる ともに創る 心ふれあう幸せのまち 名張」の実現 | | | | |
| 教室の開催などを行ってきました。 平成29年4月には新たにホッケー総会を設立し、完成したフェイでは、奈食県の強豪・チームの天理学と南部級トルニックでは、大会によって、一般によった「一般では、奈良県の強豪・チームの天理学と南部級トカーチームの大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大 | 事業 | 期間 | 1 177 1 193 1 177 1 193 | | | | |
| # 拠点施設の使用料収入 162万円 前年比 20万円増 (238.7万円) | 事業 <i>0.</i> |)目的 | すべく、平成28年度に独自で市民陸上競技場の芝生化の実施や、子どもを対象としたホッケー教室の開催などを行ってきました。 平成29年4月には新たにホッケー協会を設立し、完成したフィールドでは、奈良県の強豪チームの天理大学と南都銀行のエキシビジョンマッチも計画しています。また、ほかに名古屋フラーテルホッケークラブや三重クラブ(鈴鹿市)など本市の周辺にはホッケーのカチームが所しており、今後こうした有カチームの公式大会や強化合宿を受け入れていくには、既に完了したフィールドの整備にくわえ、ミーティングルームの新設やロッカールームの機能向上などの環境整備が必要不可欠となります。 今回の改修では、こうした環境を整えるべく当該競技場の観客席下の模様替えを行い、ミーティングや研修に利用可能な部屋の新設と、これにあわせたロッカールームやトイレの機能向上、さらにはフィールド脇の空スペースを利用してイートインやケータリング、グッズ販売等、ティングや研修に利用可能な部屋の新設と、これにあわせたロッカールームやトイレの機能向上、さらにはフィールド脇の空スペースを利用してイートインやケータリング、グッズ販売等、これにフィールド協の空スペースを利用してイートインやケータリング、グッズ販売等、これに大きく高与し、現状と比較して、施設利用者及び使用料収入について約2倍の増加を見込みます。 また、現在、地方創生推進交付金により進めている「市民総活躍による『なばり元気のモトづくり』プロジェクト』における健康づくり(ソフト事業)の取組の拠点施設として活用することで、より一層の利用向上と市民がいつまでも健康で活躍できる生涯現役のまちづくりを目指しまで、 | | | | |
| 重要業績評価 指標(KPI) 拠点施設の刊用者数 27,131人 前年比 1,500人増 8,484人増 (48,174人) 市外からの合宿等の受け入れ数 3件 前年比 1,500人増 (48,174人) 市外からの合宿等の受け入れ数 3件 前年比 1,0件増 土0件 (65件) ・ミーティングルームの新設、ロッカールームやトイレ機能向上、さらには、大会やイベントに対応できるよう、フィールド脳の空スペースを利用して多目的スペースを新設し、新たな誘客と地域経済の活性化、また施設利用料の増加に繋がるよう整備を行いました。 | | | [] 。 | | | | |
| 指標(KPI) 拠点施設の利用者数 27,131人 前年比 1,500人増 (48,174人) | | | | 基準値(H29.3) | R元年度目標値 | R元年度実績値 | |
| 平成29年度の取組概要 ・ミーティングルームの新設、ロッカールームやトイレ機能向上、さらには、大会やイベントに対応できるよう、フィールド脇の空スペースを利用して多目的スペースを新設し、新たな誘客と地域経済の活性化、また施設利用料の増加に繋がるよう整備を行いました。 検証の時期 令和2年7月 検証の体制 名張市地域活力創生会議による ・県外から見た名張の印象は、大阪に非常に近く、交通アクセスがよいこと。郊外型の団地もあり、その中に教育機関も充実しており、子育て支援施策にも力をいれている。また県内のものから見てもうらやましいくらいの自然環境もある。関西圏というのも北勢、中勢にはない魅力であるので、大阪や名古屋の都市圏に向けてアピールすればチャンスにつながるのではないが、コロナ禍でWebミーティングなどの機会が増えたが、高齢者や障害者こそ時間や移動に縛られないのでその必要性を感じる。今後もネット環境の整備が必要となってくるのではと思う。 結果の公表 令和元9月以降 ホームページで公表予定 市議会による効果検証の有無 有 ・ 無 (時期:令和元年8月予定) 総合評価 KPI達成状況は芳しくなったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる 事業の継続 | 重要業績評価 | | 指標 | | | 66万円増 | |
| マルスを利用して多目的スペースを新設し、新たな誘客と地域経済の活性化、また施設利用料の増加に繋がるよう整備を行いました。 | 重要業績評価 指標(KPI) | | 指標拠点施設の使用料収入 | 162万円 | 前年比 20万円増 | 66万円増 (238.7万円) 8,484人増 | |
| 検証の体制 名張市地域活力創生会議による | | 市タ | 指標 拠点施設の使用料収入 拠点施設の利用者数 | 162万円 | 前年比 20万円増 | 66万円増 (238.7万円) 8,484人増 (48,174人) ±0件 | |
| ・県外から見た名張の印象は、大阪に非常に近く、交通アクセスがよいこと。郊外型の団地もあり、その中に教育機関も充実しており、子育で支援施策にも力をいれている。また県内のものから見てもうらやましいくらいの自然環境もある。関西圏というのも北勢、中勢にはない魅力であるので、大阪や名古屋の都市圏に向けてアピールすればチャンスにつながるのではないか。・コロナ禍でWebミーティングなどの機会が増えたが、高齢者や障害者こそ時間や移動に縛られないのでその必要性を感じる。今後もネット環境の整備が必要となってくるのではと思う。 お果の公表 令和元9月以降 ホームページで公表予定 ・議会による効果検証の有無 有 ・ 無 (時 期 : 令和元年8月予定) 総合評価 KPI達成状況は芳しくなったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる 事業の継続 | 指標(KPI) | | 指標 拠点施設の使用料収入 拠点施設の利用者数 いからの合宿等の受け入れ数 ・ミーティングルームの新設、ロッカールー う、フィールド脇の空スペースを利用して3 | 162万円 27,131人 3件 -ムやトイレ機能向上、 3目的スペースを新設 | 前年比 20万円増 前年比 1,500人増 前年比 10件増 | 66万円増 (238.7万円) 8,484人増 (48,174人) ±0件 (65件) | |
| 外部有識者による効果検証 主な意見 ・コロナ禍でWebミーティングなどの機会が増えたが、高齢者や障害者こそ時間や移動に縛られないのでその必要性を感じる。今後もネット環境の整備が必要となってくるのではと思う。 ・コロナ禍でWebミーティングなどの機会が増えたが、高齢者や障害者こそ時間や移動に縛られないのでその必要性を感じる。今後もネット環境の整備が必要となってくるのではと思う。 ・おしいくらいの自然環境もある。関西圏というのも北勢、中勢にはない魅力であるので、大阪や名古屋の都市圏に向けてアピールすればチャンスにつながるのではないか。 ・コロナ禍でWebミーティングなどの機会が増えたが、高齢者や障害者こそ時間や移動に縛られないのでその必要性を感じる。今後もネット環境の整備が必要となってくるのではと思う。 ・お議会による効果検証の有無 有 ・無 (時期:令和元年8月予定) 総合評価 KPI達成状況は芳しくなったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる 事業の継続 | 指標(KPI) | の取組概要 | 指標 拠点施設の使用料収入 拠点施設の利用者数 いらの合宿等の受け入れ数 ・ミーティングルームの新設、ロッカールー う、フィールド脇の空スペースを利用して多た施設利用料の増加に繋がるよう整備を | 162万円 27,131人 3件 -ムやトイレ機能向上、 3目的スペースを新設 | 前年比 20万円増 前年比 1,500人増 前年比 10件増 | 66万円増 (238.7万円) 8,484人増 (48,174人) ±0件 (65件) | |
| 市議会による効果検証の有無 有 ・ 無 (時 期 : 令和元年8月予定) 総合評価 | 指標(KPI) | の取組概要検証の時期 | 指標 拠点施設の使用料収入 拠点施設の使用料収入 拠点施設の利用者数 トからの合宿等の受け入れ数 ・ミーティングルームの新設、ロッカールー う、フィールド脇の空スペースを利用して多た施設利用料の増加に繋がるよう整備を 令和2年7月 | 162万円 27,131人 3件 -ムやトイレ機能向上、 3目的スペースを新設 | 前年比 20万円増 前年比 1,500人増 前年比 10件増 | 66万円増 (238.7万円) 8,484人増 (48,174人) ±0件 (65件) | |
| 総合評価 KPI達成状況は芳しくなったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる 事業の継続 | 指標(KPI) 平成29年度(外部有識者によ | の取組概要 検証の時期 検証の体制 | 指標 拠点施設の使用料収入 拠点施設の使用料収入 拠点施設の利用者数 トからの合宿等の受け入れ数 ・ミーティングルームの新設、ロッカールーう、フィールド脇の空スペースを利用して多た施設利用料の増加に繋がるよう整備を 令和2年7月 名張市地域活力創生会議による ・県外から見た名張の印象は、大阪にの中に教育機関も充実しており、子育やおましいくらいの自然環境もある。関西屋の都市圏に向けてアピールすればデュロナ禍でWebミーティングなどの機 | 162万円 27,131人 3件 -ムやトイレ機能向上、 3目的スペースを新記行いました。 非常に近く、交通アクに支援施策にも力勢に可というのもがるのもが高齢されたが、高齢されたが、高齢されたが、高齢 | 前年比 20万円増 前年比 1,500人増 前年比 10件増 前年比 10件増 さらには、大会やイイ とし、新たな誘客と地域 セスがよいこと。郊外いれている。また県内の ・勢にはないか。 音や障害者こそ時間 | 66万円増 (238.7万円) 8,484人増 (48,174人) ±0件 (65件) ジントに対応できるよ 我経済の活性化、ま | |
| 方針 事業の継続 | 指標(KPI) 平成29年度(外部有識者によ | の取組概要 検証の時期 検証の体制 主な意見 | 指標 拠点施設の使用料収入 拠点施設の使用料収入 拠点施設の利用者数 いからの合宿等の受け入れ数 ・ミーティングルームの新設、ロッカールーラ、フィールド脇の空スペースを利用して多た施設利用料の増加に繋がるよう整備を令和2年7月 名張市地域活力創生会議による ・県外から見た名張の印象は、大阪にの中に教育機関も充実しており、子育やましいくらいの自然環境もある。関西屋の都市圏に向けてアピールすればラ・コロナ禍でWebミーティングなどの機のでその必要性を感じる。今後もネット | 162万円 27,131人 3件 3件 -ムやトイレ機能向上。 3目的スペースを新記行いました。 非常に近く、交通アクに支援施策に北勢にも北勢には接触が高のもなが高い場合が高いましたが、高齢では対しているが高い場合が増えたが、必要と | 前年比 20万円増 前年比 1,500人増 前年比 10件増 前年比 10件増 さらには、大会やイイ とし、新たな誘客と地域 セスがよいこと。郊外いれている。また県内の ・勢にはないか。 音や障害者こそ時間 | 66万円増 (238.7万円) 8,484人増 (48,174人) ±0件 (65件) ジントに対応できるよ 我経済の活性化、ま | |
| 今後の方針 | 指標(KPI) 平成29年度(外部有識者による効果検証 | の取組概要 検証の時期 検証の体制 主な意見 | 指標 拠点施設の使用料収入 拠点施設の使用料収入 拠点施設の利用者数 いからの合宿等の受け入れ数 ・ミーティングルームの新設、ロッカールー う、フィールド脇の空スペースを利用して多た施設利用料の増加に繋がるよう整備を 令和2年7月 名張市地域活力創生会議による ・県外から見た名張の印象は、大阪にの中に教育機関も充実しており、子育やましいくらいの自然環境もある。関西屋の都市圏に向けてアピールすれば考のでその必要性を感じる。今後もネット令和元9月以降 ホームページで公表・ | 162万円 27,131人 3件 3件 -ムやトイレ機能向上。 3目的スペースを新記行いました。 非常に近く、交通アクにで支援にいうのもよがるのもながのもなが、必要というのなが、必要との会が増えたたが、必要と予定 | 前年比 20万円増 前年比 1,500人増 前年比 10件増 前年比 10件増 さらには、大会やイイ とし、新たな誘客と地域 セスがよいこと。郊外いれている。また県内の ・勢にはないか。 音や障害者こそ時間 | 66万円増 (238.7万円) 8,484人増 (48,174人) ±0件 (65件) ジントに対応できるよ 我経済の活性化、ま | |
| | 指標(KPI) 平成29年度(外部有職者による効果検証 | の取組概要 検証の時期 検証の体制 主な意見 結果の公表 果検証の有無 | 指標 拠点施設の使用料収入 拠点施設の使用料収入 拠点施設の利用者数 ・からの合宿等の受け入れ数 ・ミーティングルームの新設、ロッカールー う、フィールド脇の空スペースを利用して3 た施設利用料の増加に繋がるよう整備を 令和2年7月 名張市地域活力創生会議による ・県外から見た名張の印象は、大阪にの中に教育機関も充実しており、子育やましいくらいの自然環境もある。関西屋の都市圏に向けてアピールすればずっコーナ禍でWebミーティングなどの機のでその必要性を感じる。今後もネット 令和元9月以降 ホームページで公表 有 ・ 無 (時 期 : 令和: | 162万円 27,131人 3件 3件 -ムやトイレ機能向上、 3目的スペースを新記行いました。 非常に近く、交通アクに支援施策にも力をして支援施策にも対 のも北勢、中で、スにも対が、高勝いたが、高齢に対する。 環境の整備が必要と 予定 元年8月予定) | 前年比 20万円増 前年比 1,500人増 前年比 10件増 でいる。大会やイイスをしている。また県内のではないか。 者や障害者こそ時間でなってくるのではと思 | 66万円増 (238.7万円) 8,484人増 (48,174人) ±0件 (65件) ベントに対応できるよ な経済の活性化、ま 型の団地もあり、そ のものから見てもうら るので、大阪や名古 ち移動に縛られない う。 | |
| | 指標(KPI) 平成29年度(外部有識者による効果検証 市議会による効果 総合語 | の取組概要 検証の時期 検証の体制 主な意見 結果の公表 表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表 | 指標 拠点施設の使用料収入 拠点施設の利用者数 からの合宿等の受け入れ数 ・ミーティングルームの新設、ロッカールーラ、フィールド脇の空スペースを利用して多た施設利用料の増加に繋がるよう整備を 令和2年7月 名張市地域活力創生会議による ・県外から見た名張の印象は、大阪にの中に教育機関も充実しており、いの自然環境もある。関展をの都市圏に向けてアピールすどの必要性を感じる。今後もネット令和元9月以降ホームページで公表・有・無(時期:令和法とに対しては対しているという。 | 162万円 27,131人 3件 3件 -ムやトイレ機能向上、 3目的スペースを新記行いました。 非常に近く、交通アクに支援施策にも力をして支援施策にも対 のも北勢、中で、スにも対が、高勝いたが、高齢に対する。 環境の整備が必要と 予定 元年8月予定) | 前年比 20万円増 前年比 1,500人増 前年比 10件増 でいる。大会やイイスをしている。また県内のではないか。 者や障害者こそ時間でなってくるのではと思 | 66万円増 (238.7万円) 8,484人増 (48,174人) ±0件 (65件) ベントに対応できるよ な経済の活性化、ま 型の団地もあり、そ のものから見てもうら るので、大阪や名古 ち移動に縛られない う。 | |